

■ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
この取扱説明書と施工説明書は必ずご使用になるお客様の方で保管してください。

安全上のご注意

- ここに示した **警告** は誤った取扱いをすると、死亡または重症に結び付く可能性があります。
- ここに示した **注意** は誤った取扱いをすると、傷害または物的損害に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

この絵表示は、してはならない「禁止」の内容です	この絵表示は、「分解禁止」の内容です	この絵表示は、「接触禁止」の内容です	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です
-------------------------	--------------------	--------------------	----------------------------

やけど、漏水をした場合の処置 やけどをした場合は、すぐ、その箇所に水を流しながら冷やしてください。そして専門の医師の診察を受けてください。漏水した場合は元栓、または止水栓を開けてください。ポンプをお使いの場合は、ポンプを止めてください。そして専門の業者に修理を依頼してください。

警告	<p>加工及び接合、市販清水器具の取り付け等の改造はしないでください。</p> <p>器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>小さいお子様だけの使用は避けてください。</p> <p>やけど・けがをするおそれがあります。</p>	<p>分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないでください。</p> <p>器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>
	<p>器具の左側は給湯側のため高温になっています。器具（金属）の表面に直接肌を触れないでください。</p> <p>やけどをするおそれがあります。</p>	<p>キャビネット内の湯側配管は高温になっていますので直接肌を触れないでください。</p> <p>やけどをするおそれがあります。</p>	<p>湯水をお使いになる前に、必ず手で湯温かどうか確かめてください。</p> <p>確かめないと高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。</p>
	<p>湯をお使いになるときは、必ずレバーを水側にしてから開栓してください。その後徐々に湯側を開栓し、お好みの温度に調節してください。</p> <p>湯側を先に開栓すると、高温の湯が吐水して、やけどをするおそれがあります。</p>	<p>レバーハンドルの位置で湯温を確かめた後、吐水してください。</p> <p>確かめないと高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。</p>	<p>高温の湯をお使いの後は、必ずレバーを水側にして、しばらく水を流してから止水してください。</p> <p>水を流さないと次に使用する時、器具内に滞留した高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。</p>

警告	<p>お湯を使用した後で次に使用する時、若干温度変化する場合がありますので、しばらく吐水させて湯温が安定してからお使いください。</p> <p>湯温が安定してから</p>	<p>寒冷地仕様の場合 水抜き栓は水抜き以外の目的で開けないでください。</p> <p>禁止</p> <p>水抜き栓をいきなり開けると高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が吹き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>配管などの解氷のため解氷機をご使用の場合、水栓（給水・給湯管含む）には絶対に通電しないでください。</p> <p>禁止</p> <p>通電すると水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>
-----------	---	---	---

注意	<p>器具に乗ったり、よりかかったりして無理な力を加えないでください。吐水口先端に重いものを下げたり、力をかけて回さないでください。</p> <p>器具が破損し、けがをしたり、漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>本体の開口部へ直接湯水をかけないでください。</p> <p>禁止</p> <p>漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。水受けトレーの設置をしてください。</p>	<p>めっき部品は、ぶつけたり落としたりしないでください。また、鋭利な物や硬い物を当てないでください。</p> <p>禁止</p> <p>めっきの表面が割れて、けがをするおそれがあります。万一めっきの表面が割れた場合は、ただちに新しい部品に交換してください。</p>
	<p>カートリッジを落としたり、強い力や衝撃を与えないでください。</p> <p>禁止</p> <p>カートリッジが破損・変形し、清水効果が発揮されないおそれがあります。</p>	<p>清水は金魚や熱帯魚等、飼育水としては使用しないでください。</p> <p>禁止</p> <p>残留塩素除去が不十分な場合、魚が死ぬおそれがあります。</p>	<p>シャワーヘッドの清水出口は清潔を保つ為、汚れた手でさわったり、シャワーヘッドを水中に没するような使い方はしないでください。</p> <p>禁止</p> <p>飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。</p>
	<p>カートリッジは他の用途に使用したり、分解しないでください。</p> <p>分解禁止</p> <p>カートリッジが破損・変形し、清水効果が発揮されないおそれがあります。</p>	<p>給湯温度は60℃以下で使用してください。</p> <p>60℃以下</p> <p>60℃を超える高温でご使用になると、カートリッジが破損する場合があります。</p>	<p>清水は湯を流さず、水のみを流してお使いください。</p> <p>清水は水のみ</p> <p>清水で湯を流すと、活性炭に吸着された水道水中に含まれる物質が流れ出る可能性があります。</p>

注意	<p>レバーハンドル操作の急閉止は、配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。</p> <p>ゆっくり操作しないと漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>水圧が高い所でお使いの場合は湯水の止水弁を絞るか、レバーハンドルで吐水量を絞ってご使用ください。</p> <p>水圧が高い所では流量を絞る</p> <p>水圧が高すぎると、表示の過流量[2L/分(動水圧0.1MPaの場合)]を大幅に越えた流量になり、本体が破損したり、清水器の満足な性能が得られなくなるおそれがあります。</p>	<p>長期間清水をご使用にならない場合や凍結が予想される場合は、清水カートリッジをはずして、清潔なビニール袋に入れて、冷蔵庫で保管してください。</p> <p>冷蔵庫で保管</p> <p>そのまま放置すると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。</p>
	<p>水道水および飲用可能な井戸水を使用してください。</p> <p>水道水および飲用可能な井戸水</p> <p>水道水および飲用可能な井戸水以外の水を使用すると、故障や水漏れの原因になったり、体調を損なうおそれがあります。</p>	<p>交換する清水カートリッジは必ずPZ871をご使用ください。</p> <p>専用品</p> <p>他のカートリッジを使用すると、本来の性能が得られなかったり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>毎日、清水の使い始めは、約10秒間清水を流してからお使いください。</p> <p>毎日、10秒間</p> <p>カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なうおそれがあります。</p>
	<p>清水を2日以上使用しなかった時は、1分以上清水を流してからお使いください。</p> <p>1分以上</p> <p>カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なうおそれがあります。</p>	<p>清水カートリッジは適切な交換時期(1日10Lの使用で約4ヵ月)又は十分な流量が得られなくなった場合には交換してください。</p> <p>約4ヵ月以内</p> <p>適切な交換時期を過ぎると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。また、カートリッジ内圧の負圧がかり故障の原因になる場合があります。</p>	<p>カートリッジ交換後は、1分以上清水を流してからお使いください。</p> <p>1分以上</p> <p>冷蔵庫で保管されていたカートリッジの場合、カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なうおそれがあります。また、新しいカートリッジの場合、カートリッジ内に水が十分浸透しないと清水効果が発揮されません。尚、流量が安定するまで2~3分かかります。</p>

清水カートリッジについて

本体にはまだ清水カートリッジが取り付けられていません。つり下げ袋に入っている清水カートリッジを必ず取り付けしてからご使用ください。(清水カートリッジの交換/取り付け・取りはずし 参照)

【△注意】清水カートリッジは使用する直前にお取り付けください。取り付けからしばらく放置すると、飲料水に適さない水が流出し体調を損なうおそれがあります。

清水カートリッジは必ず定期的に交換してください。

適切な交換時期は……1日10Lの使用で約4ヵ月です。

交換用清水カートリッジは、KVKカスタマーサポートセンターに登録されたお客様のみ直送するシステムとなっています。(登録方法は、同梱のユーザー登録カード参照)

ご注文の際は、必ず **PZ871：1本入(またはPZ871-3：3本入)** とご指定ください。

カートリッジのご注文は… **株式会社 KVK カスタマーサポートセンター**
※平日9時～17時(夏期休暇、年末年始を除く)
☎0120-277-995 <http://www.kvk.co.jp/>

◆清水カートリッジ仕様

材料の種類	ABS樹脂	
ろ材の種類	中空糸膜、イオン交換繊維、活性炭、不織布	
ろ過流量	2L/分(動水圧0.1MPaの場合)	
使用可能な最小動水圧	0.07MPa	
清水通水温度	常温の水温(※1)	
清水能力(※2)	遊離残留塩素	総ろ過水量 1,200L 除去率 80%
	濁り	総ろ過水量 1,200L ろ過流量 50%
	溶解性鉛	総ろ過水量 1,200L 除去率 80%
	CAT(農薬)	総ろ過水量 1,200L 除去率 80%
	2-MBI(※3)	総ろ過水量 1,200L 除去率 80%
ろ材交換時期の目安	約4ヵ月(1日あたりの使用量10Lの場合)(※4)	

※1「常温の水温」とは、レバーハンドルを水側いっぱいにして通水した時の温度。
※2 JIS S 3201 での試験結果。
※3 2-メチルイソボルネオールはカビ臭の原因となるもの。
※4 除去対象物質や水質、水量など環境要因により交換時期は異なります。

修理のご依頼は、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご連絡ください。

水栓の品番をご確認ください
水栓に貼ってある品番シールでご確認ください。シールの左下が品番です。(シールの貼付位置は「各部の名称」をご覧ください)

修理料金は技術料+部品代+出張料で構成されています

技術料…診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検等の作業にかかる費用
部品代…修理に使用した部品代
出張料…製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用

KVK修理受付センター **TEL ☎0120-474-161**
上記フリーダイヤルは携帯電話からはご利用になれません。携帯電話からは **058-234-8946** をご利用ください。
受付時間/平日 9:00~18:30 土・日・祝日 9:00~17:00

株式会社 KVK
本社・工場/〒501-1195 岐阜市黒野308/TEL058-239-3111 代表
インターネットホームページ <http://www.kvk.co.jp/>

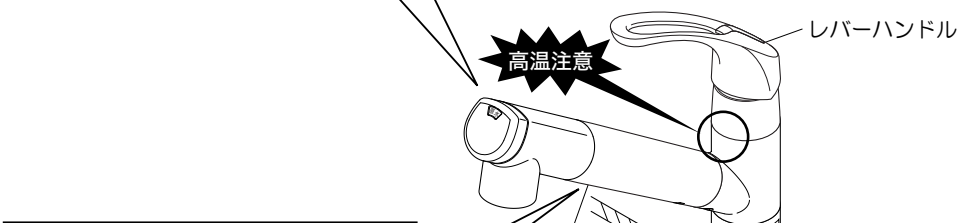
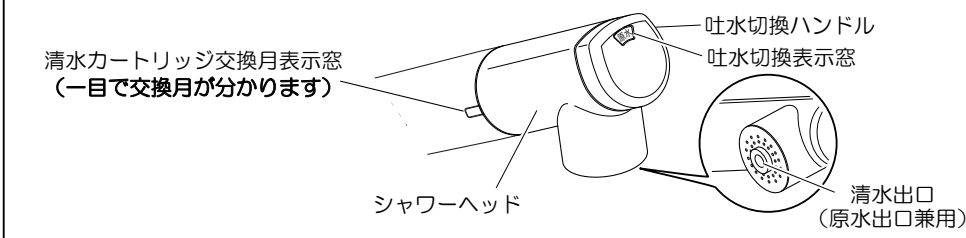
ご使用前に / ご使用方法 1

給湯機の使用上のご注意

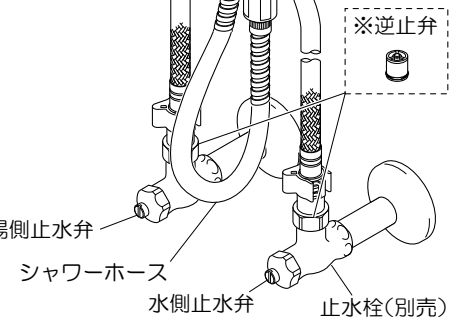
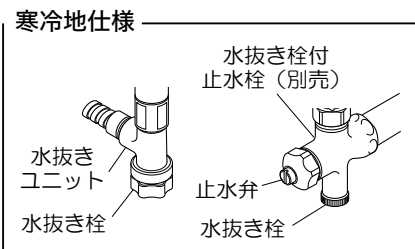
- 給湯機の給湯温度は、安全のため及びカートリッジ保護のため60℃以下に設定してください。
- レバーハンドルは、できるだけ全開で使用してください。給湯機が着火しない場合があります。(瞬間型の場合)
- レバーハンドルを全開にすると吐水量が多すぎる場合は、止水弁であらかじめ流量調節を行ってください。(それでも給水圧力が高く、吐水量が多すぎる場合はレバーハンドルで調節を行ってください)
- 給水圧力が低い時や水温が高い時は、給湯機が着火しにくくなる場合があります。その場合は給湯機の設定温度を少し下げてください。(瞬間型の場合)

各部の名称

【△注意】シャワーヘッドの清水出口は清潔を保つ為、汚れた手でさわらないでください。飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。



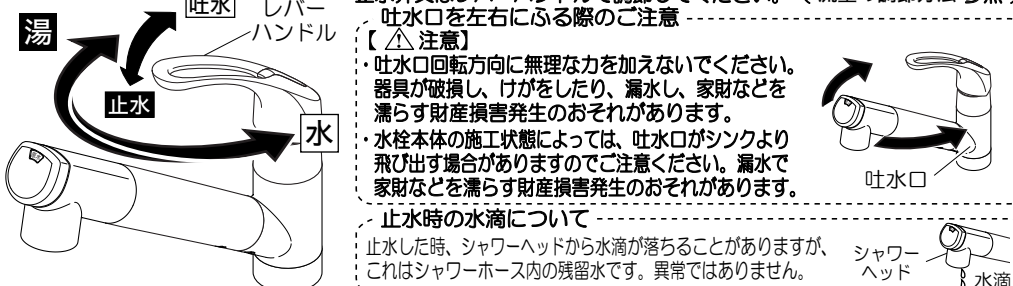
【△注意】清水カートリッジは装着時以外むやみに触らないでください。また、衝撃を与えたり、分解しないでください。清水性能が維持できなくなるおそれがあります。



※逆止弁は仕様により付いていないものがあります。

温度、出し止め、量の調節方法

レバーハンドルを右へ回すとぬるくなり、左へ回すと熱くなります。レバーハンドルを上げると吐水、下いっぽまで下げると止水します。上へ上げるほど流量が増えます。
 【△警告】湯水をお使いになる前に、必ず手で適温かどうか確かめてください。確かめないと、高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。
 【△注意】レバーハンドルは無理な力を加えずゆっくり操作してください。急な操作や無理な力での操作はウォーターハンマー(水撃)音が発生するおそれがあります。
 【水圧が高い(0.35~0.75MPa)場合】シャワー吐水にて約15~20秒で2Lの容器を満たす程度の流量になるよう、止水弁又はレバーハンドルで調節してください。(流量の調節方法参照)

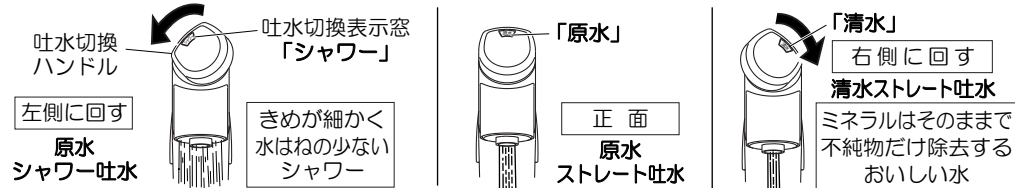


【△注意】吐水口回転方向に無理な力を加えないでください。器具が破損し、けがをしたり、漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。水栓本体の施工状態によっては、吐水口がシンクより飛び出す場合がありますのでご注意ください。漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

止水時の水滴について
 止水した時、シャワーヘッドから水滴が落ちることがありますが、これはシャワーホース内の残留水です。異常ではありません。

吐水の切換方法

吐水切換ハンドルを左側に回すと原水シャワー吐水、中央にすると原水ストレート吐水、右側に回すと清水ストレート吐水になります。



【お願い】吐水切換ハンドルは無理な力を加えずゆっくり操作してください。故障の原因となります。

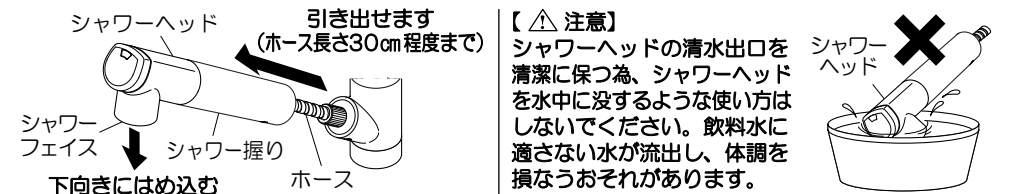
清水取り扱いのご注意

- 清水は湯を流さず、水のみを流してお使いください。清水で湯を流すと、活性炭に吸着された水道水中に含まれる物質が流れ出る可能性があります。
- 水道水および飲用可能な井戸水を使用してください。水道水および飲用可能な井戸水以外の水を使用すると、故障や水漏れの原因になったり、体調を損なうおそれがあります。
- 毎日、清水の使い始めは、約10秒間清水を流してからお使いください。出した直後は、カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なうおそれがあります。
- 水道工事などで、赤水が出ている時は使用しないでください。
- また、濁りのひどい時は、しばらく原水を流してからお使いください。カートリッジの寿命が短くなります。
- 清水をくみ置きする場合は、清潔な容器に入れて密封し冷蔵庫に保管し、その日のうちにご使用ください。長時間くみ置きすると飲用に適さない水となり、体調を損なうおそれがあります。
- 清水を2日以上使用しなかった時や、初めてお使いの時、カートリッジ交換後は、1分以上清水を流してからお使いください。カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なうおそれがあります。
- 長期間清水をご使用にならない場合は、清水カートリッジをはずして、清潔なビニール袋に入れて、冷蔵庫で保管してください。そのまま放置すると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。(清水カートリッジの交換/取り付け・取りはずし参照)
- 清水カートリッジは適切な交換時期(1日10Lの使用で約4ヵ月)又は十分な流量が得られなくなった場合に交換してください。適切な交換時期を過ぎたカートリッジを使用すると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。(清水カートリッジの交換/取り付け・取りはずし参照)
- 清水カートリッジの交換時期は使用量、水圧、水質(にごり、赤サビ、井戸水等)や、給水設備の汚れ、配管の老朽化、配管工事直後の汚れ等によって、目安より大幅に早くなる事があります。
- 金魚や熱帯魚等、飼育水としては使用しないでください。残留塩素除去が不十分な場合、魚が死ぬおそれがあります。

ご使用方法 2 / 日常のお手入れ・保守 1

シャワーヘッドの使用方法

シャワーヘッド(握り)は引き出して使えます。使用後はシャワーフェイスが下向きになるようにはめ込んでください。

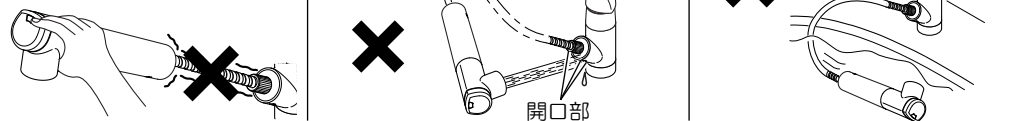


【△注意】シャワーヘッドの清水出口を清潔を保つ為、シャワーヘッドを水中に没するようないしは、飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。

【△注意】シャワーヘッドを引き出しすぎないでください。ホースが戻しにくくなったり、ホース損傷により漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

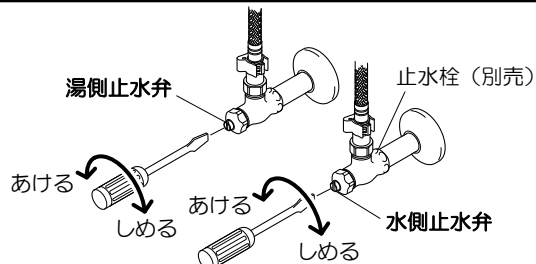
【△注意】本体の開口部へ直接湯水をかけないでください。漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。水受けトレイの設置をしてください。

【△注意】シャワーヘッドやホースを水に浸けたまま放置しないでください。水が逆流するおそれがあります。



流量の調節方法 (止水栓は本製品に同梱されていません。別売です)

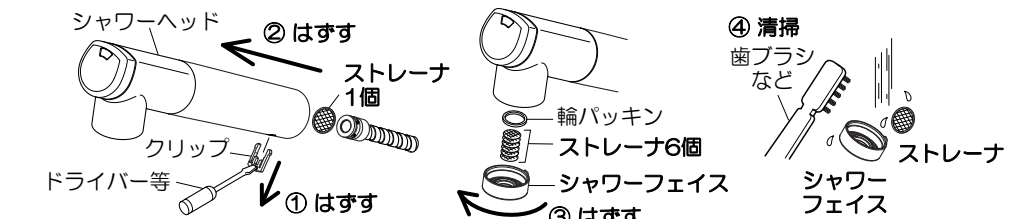
流量の調節は右記の方法で行ってください。



シャワーフェイス・ストレーナの清掃方法

シャワーヘッドのシャワーフェイス・ストレーナにゴミ等がつかりますと、吐水量が減ったり、きれいに流れなくなったりしますので、定期的に清掃してください。

- ドライバー等でクリップをはずします。
- シャワーヘッドをはずし、ストレーナ(1個)を取りはずします。
- シャワーフェイスの二面幅に工具をかけ回してはずし、ストレーナ(6個)を取りはずします。
- シャワーフェイス、ストレーナをブラシで水洗いします。



清掃後は、はずした逆の手順で組み立ててください。
 【お願い】シャワーフェイスの取りはずし及び締め付けはモンキーレンチ等の工具で行ってください。シャワーフェイスは、締め付けすぎないようにしてください。部品が破損するおそれがあります。

日常のお手入れ・保守 2

お手入れ方法

【軽い汚れの場合】汚れは柔らかい布やスポンジで水洗いしてから、乾いた布で拭き取ります。
 【ひどい汚れの場合】中性洗剤をぬるま湯でうすめて、やわらかい布で汚れを拭き取って、乾いた布で拭き取ります。
 【使ってはいけないもの】水栓には樹脂部品が多く使用されているため、シンナー・アセトン・ベンジン・カビとり剤・酸性・アルカリ性系・塩素系洗剤等は使わないでください。金たわし・みがき粉等は外観にキズが入るおそれがありますので、使わないでください。
 【お願い】メラミンフォームを使用する場合は、文字やマーク等印刷部分をこすらないようにしてください。

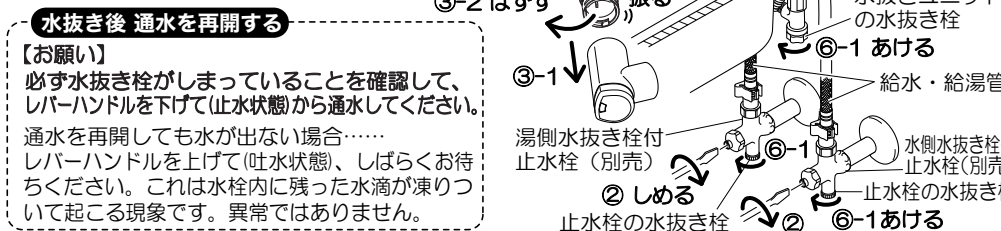
水抜き方法<凍結が予想される場合>

【△注意】凍結が予想される際は、下記の手順に従って水栓金具の水抜きを行ってください。怠りますと、凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

寒冷地仕様水栓の場合		操作
器具のみの水抜き (配管に水抜き栓がない場合)	①	配管の水抜き栓を操作します。(給水元の水抜き栓の操作)
	②	湯水の止水栓の止水弁(2カ所)を締めます。
	③	清水カートリッジをはずし、清潔なビニール袋に入れて冷蔵庫で保管します。(清水カートリッジの交換/取り付け・取りはずし参照)
	④	シャワー握りを引き出した状態で、シンクに下ろします。
	⑤	レバーハンドルを真ん中の位置で吐水状態にします。
	⑥	水抜きユニットの水抜き栓と、湯水の止水栓の水抜き栓を開けてシャワー握りを振って中の水を抜きます。

水抜き後 通水を再開する

【△警告】湯側の止水栓の中には熱湯が溜まっている場合がありますので、操作の際はやけどをしないように注意してください。
 ・解氷機をご使用の場合、水栓(給水・給湯管含む)には絶対に通電しないでください。通電すると水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



一般地仕様水栓の場合

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。清水カートリッジをはずし、清潔なビニール袋に入れて冷蔵庫で保管します。(清水カートリッジの交換/取り付け・取りはずし参照)
 ・水栓より少量の水を出しておきます。 ・配管などに布を巻きます。
 【△警告】解氷機をご使用の場合、水栓(給水・給湯管含む)には絶対に通電しないでください。通電すると水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

清水カートリッジの交換 / 取り付け・取りはずし

【△注意】清水カートリッジは適切な交換時期(1日10Lの使用で約4カ月)又は十分な流量が得られなくなった場合に交換してください。適切な交換時期を過ぎたカートリッジを使用すると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。

(清水カートリッジ交換時期の目安は、清水を水側全開で吐きさせて、200mlのグラスを満たすのに20秒以上かかるようになった時です。)

清水カートリッジは必ずPZ871をご使用ください。他のカートリッジを使用すると、本来の性能が得られなかったり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

(カートリッジのご注文は4ページ参照)

【清水カートリッジを】使用後も最初吐水量に比べて、流量が低下することがありますが、
【初めて取り付けの場合】これは水質(濁り・赤さび・井戸水等)によるものであり、故障ではありません。

清水カートリッジの取りはずし方法

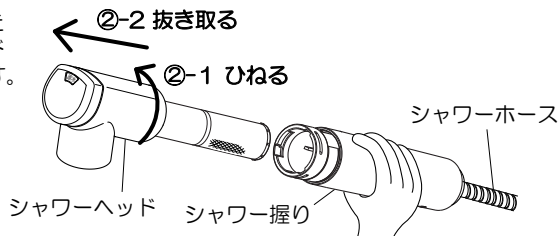
交換の場合・長期間使用しない場合・凍結が予想される場合

① [水栓を長い間使用していなかった場合]

【お願い】数分間水を流し、汚れ(ゴミ等)を洗い流してください。

怠りますと交換後のカートリッジに汚れが付き、寿命を短くする原因となります。

② 水栓本体からシャワーホースを引き出した状態でシャワー握りを持ち、シャワーヘッドを矢印の方向に45度ひねって抜き取ります。



③ 清水カートリッジを抜き取ります。

【お願い】

清水カートリッジは白い樹脂部分を持って抜き取ってください。

フィルターを持って抜き取るとカートリッジが破損するおそれがあります。



④ [交換の場合] 使用済みのカートリッジは、燃えないゴミとして各地域のゴミ収集規定に従って廃棄してください。

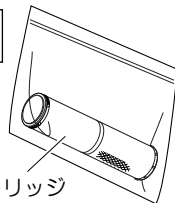
[長期間使用しない場合・凍結が予想される場合] 抜き取った清水カートリッジを保管します。

【△注意】抜き取った清水カートリッジは、清潔なビニール袋に入れて、冷蔵庫で保管してください。そのまま放置すると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。

長期間使用しない場合
凍結が予想される場合

④ 冷蔵庫で保管

抜き取った清水カートリッジ



清水カートリッジの取り付け方法

初めて取り付ける場合・交換の場合・冷蔵庫で保管後、再度使用する場合

① [初めて取り付ける場合・水栓を長い間使用していなかった場合]

【お願い】数分間水を流し、汚れ(ゴミ等)を洗い流してください。

怠りますとカートリッジに汚れが付き、寿命を短くする原因となります。

② [初めて取り付ける場合] [ご使用前にカートリッジを取り付けてください] シールをはがしてからシャワーヘッドをはずします。(「清水カートリッジの取りはずし方法②」参照)

[交換の場合・再度使用する場合] 清水カートリッジを水栓本体から取りはずします。(「清水カートリッジの取りはずし方法」参照)

③ 清水カートリッジを用意します。

[初めて取り付ける場合] つり下げ袋の中に新しい清水カートリッジが入っています。

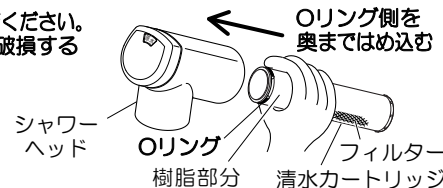
[交換の場合] 新しい清水カートリッジを用意します。

[再度使用する場合] 冷蔵庫で保管していた清水カートリッジを用意します。

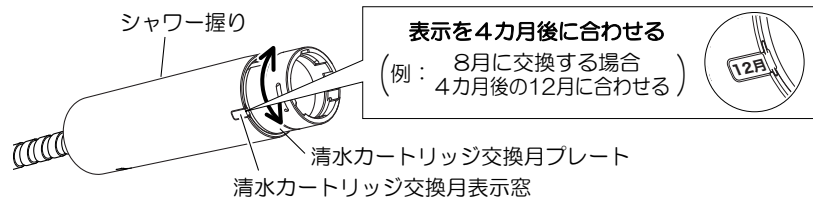
④ シャワーヘッドに清水カートリッジをまっすぐに差し込み、リング側を奥までしっかりと奥まで差し込んでください。

【お願い】清水カートリッジは白い樹脂部分を持って差し込んでください。フィルターを持って差し込むとカートリッジが破損するおそれがあります。

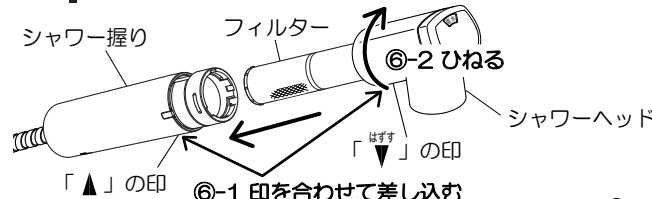
まっすぐに
差し込む



⑤ シャワー握りの清水カートリッジ交換月プレートを動かして、表示を4カ月後に合わせます。



⑥ シャワーヘッドの下側の「はすす」の印を、シャワー握りの「▲」の印に合わせて差し込み、シャワーヘッドを「しる」の方向に45度ひねって取り付けます。



⑦ 取り付け後、レバーハンドルを水側にしてから清水を流します。

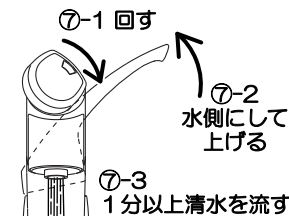
【△注意】1分以上清水を流してからお使いください。

【再度使用する場合】

カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なうおそれがあります。

[初めて取り付ける場合・交換の場合]

カートリッジ内に水が十分浸透しないと清水効果が発揮されません。尚、流量が安定するまで2~3分かかかる場合があります。

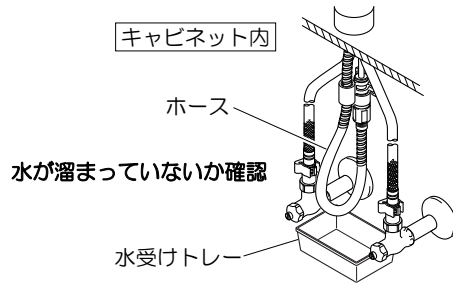


定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をおこなってください。

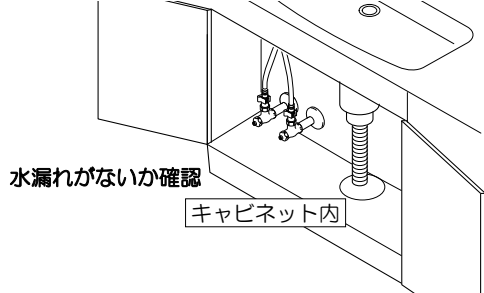
水受けトレイ（1ヶ月に1回）

水受けトレイの設置をしてください。
水受けトレイは、シャワーヘッドを引き出してお使いの場合にシャワーホースを伝って落ちる水を受けるためのものです。（水受けトレイがない場合は、別途お求めいただけます）
トレイ内に水が溜まっていないか確認してください。溜まっている場合は水を捨ててください。怠りますと、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



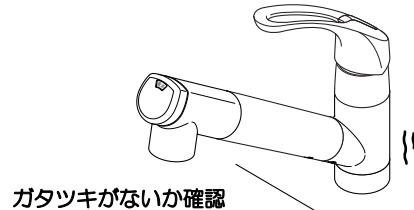
配管まわりの水漏れ（1ヶ月に1回程度）

【△注意】
配管まわり(キャビネット内)の水漏れがないか確認してください。部品の劣化・磨耗などによって生じる漏水で、家財などを濡らす財産損害発生を未然に防止するために、配管まわりの点検を行ってください。



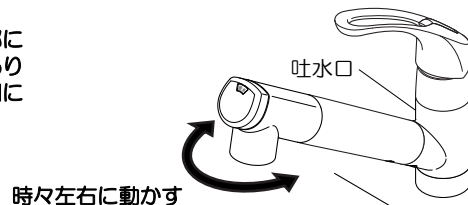
水栓のガタツキ（1ヶ月に1回程度）

水栓のガタツキがないか確認してください。
ガタついたままお使いになると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



吐水口の回転（1ヶ月に1回程度）

【△注意】
時々吐水口を左右に動かしてください。
吐水口を長期間回転させずに使用すると回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなることがあります。また無理に回そうとすると水漏れの原因になります。



定期的な部品交換（部品は水栓の種類によって異なります）

使用年数											
1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年
お客様による日常のお手入れ・点検											買い替え ご検討
消耗部品の交換（こまバッキン等）											
磨耗劣化部品の交換											
▲取付日											
部品の交換	部品の磨耗・劣化すると水漏れ等の原因になりますので、交換が必要です。 ・磨耗・劣化部品の例（水栓の種類によって異なります）例）カートリッジ、シャワーヘッド、シャワーホース、逆止弁等										
【△注意】	中でもより安全のため、逆止弁は早めの点検・交換をおすすめします。逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流するおそれがあります。（逆止弁の位置は「各部の名称」をご覧ください。逆止弁は仕様により付いていないものがあります） 部品交換のご依頼は、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご連絡ください。										
補修用品の供給期間	この製品の補修用品（機能維持に不可欠な部品）の供給期間は製造中止後10年です。										

故障かなと思ったら…

次のような現象は故障ではありません。修理を依頼される前に下記の表に従ってもう一度お確かめください。

現象	お調べいただくところ	処置	参照ページ及び項目
吐水量が少ない	止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	7ページ「流量の調節方法」
	シャワーフェイス・ストレーナにゴミ等がつかっていませんか	シャワーフェイス・ストレーナを清掃する	7ページ「シャワーフェイス・ストレーナの清掃方法」
	ガス給湯機と組合せてご使用の場合、能力切換式のものでは適正能力にセットされていますか	ガス給湯機の能力を適正能力にセットする	
	シャワーフェイス・ストレーナは凍っていませんか	シャワーフェイス・ストレーナにぬるま湯をかける	
高温しか出ない	水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	7ページ「流量の調節方法」
	湯側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	7ページ「流量の調節方法」
低温しか出ない	給湯機から十分な湯がきていますか	給湯機の設定温度・作動を確認する	—
	湯側・水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	7ページ「流量の調節方法」
温度調節がうまくできない	給湯機から十分な湯がきていますか	給湯機の設定温度・作動を確認する	—
	シャワーフェイス・ストレーナにゴミ等がつかっていませんか	シャワーフェイス・ストレーナを清掃する	7ページ「シャワーフェイス・ストレーナの清掃方法」
吐水が飛び散る	シャワーフェイス・ストレーナにゴミ等がつかっていませんか	シャワーフェイス・ストレーナを清掃する	7ページ「シャワーフェイス・ストレーナの清掃方法」
清水の臭い、味がおかしい	浄水カートリッジの寿命がきていませんか	浄水カートリッジを交換する	9・10ページ「浄水カートリッジの交換/取り付け・取りはずし」

[水栓本体内部のメンテナンスをする場合]

【△注意】・修理技術者以外の方は水栓本体内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因になります。水栓本体内部のメンテナンスは、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご依頼ください。
・専用工具G26(別売)を使用して本体を保持しながら行ってください。吐水口、レバーハンドルを持ってはらずしまずと破損のおそれがありますので、これらは持たないでください。